インターネット調査レポート第8弾を公開！
電力不足から考える電気自動車
～日本で求められる「電気の作り方と使い方」～

株式会社ガーラバズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO：佐野
真啓）は、電力不足下における電気自動車についてのインターネット上の声を集め、レポートとして公開いたしました。
◆調査方法
ネットモニタリングサービス“e-
mining（イーマイニング）”にて、インターネット上の情報を回収し、回収データを分類。（調査期間：2012年1月11日 ~2012年1月24日 ）
◆概 要
2012年1月
、アメリカ最大の自動車イベント「北米国際自動車ショー」がデトロイトで開かれました。各メーカーが発表した新型モデルの大半を、ハイブリッド車（HV）や電気自動車（EV）などの“エコカー”が占めており、 今後全世界で更なる普及が見込まれています。
しかし日本においては、昨年の東日本大震災の発生以降、電力への見方が変わってきました。電力不足の状況下で、電気自動車に乗ることに対しての疑問が芽生えているようです。
果たして、これからの日本では「電気自動車」の利用は進むのでしょうか。
今回は、電力不足下における電気自動車に対するインターネット上の声を集め、電気自動車に何が求められているのかをまとめました。
詳細は、下記の掲載先をご覧下さい。
◆掲載先
◇http://emining.jp/exp/webreport.html
◇直接ご覧いただく場合：http://emining.jp/report/report120131.pdf
◆会社概要
会 社 名： 株式会社ガーラバズ
代 表 者： 代表取締役 佐野 真啓
所 在 地： 東京都渋谷区三丁目12番22号
設立年月：2007年12月
事業内容：1.ネットモニタリングサービス2.口コミリサーチサービス3.レポートサービス
ホームページ： http://www.galabuzz.jp/

≪ 本リリースに関するお問合せ ≫
株式会社ガーラバズ 担当:篠崎
Tel： 03-5778-0330
Email： sales@galabuzz.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com